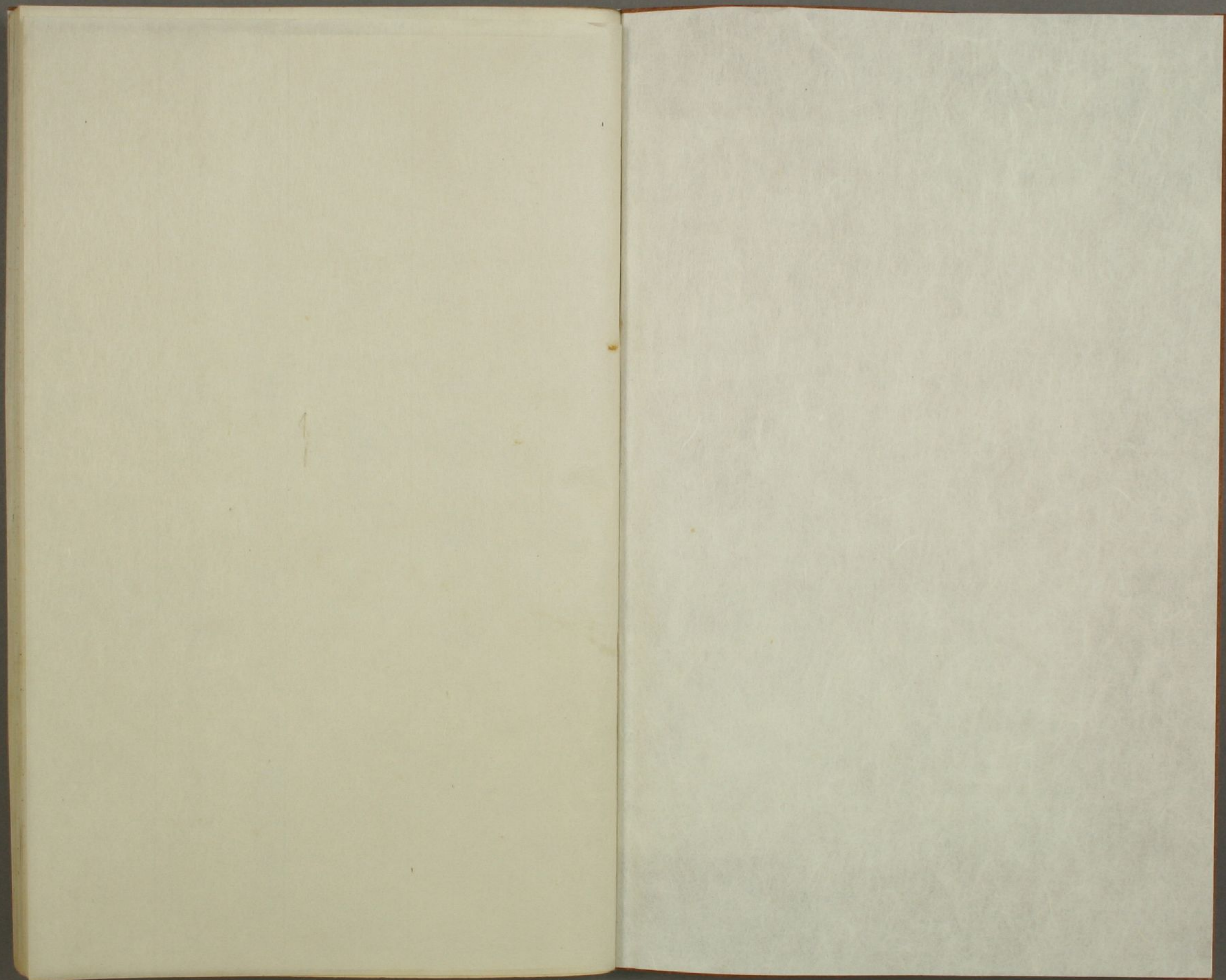




中村俊定文庫
文庫 18
72
2





一本草題目錄

春下

花

櫻

櫻

銅竹根

海棠

辛夷

躑躅

藤

款冬

蝶

蛙

歸雁

雉子

鶯	鳥巢	永日
春鷹	春駒	雜春
春鳥	茶摘	暮春



一本草卷第二

花

おれあつこころりむ乃若野山 貞室
 えむ花よ人も仙塔様端々那 季吟
 吹立やとる足の人を山おろし 立志
 さくふりあて初まひあつこむ乃返 調和
 物おとんや細とさけりまふ花の房 因元



碎部やまろくさあぬ花尺所 西岡 紫苔
 ちつも面先花さうとろりる 西岡 泰徳
 さ記そちの花をふき和州より此山 後守子
 待は冬ふれは糸浪や花乃親 西岡 宗入
 花籠乃めふと志る詠之部 西岡 辰夏
 花尺酒杯のとも蝶もまよ一ツ 西岡 花雪
 入おやむ乃敵のと記乃と志 加州 由歇
 こころり冬んの花乃中 山 俊継

春下 二

三月乃花手志くぬや肉乃味 金岡 愚候
 とるれ下や通る山流の足たまり 川口 一吟
 首たけや瓶より打こむ花の影 赤塚 資仲
 手紙きてんもせくやくれ乃能 政也

東叡山小く

黒門もひくちを去ぬ一花の庭 松村 吟松
 こころ急よや終付一揆もあいつさ 大貴院 秀長
 いくりげう人えとうせのむ乃番 幾田 昨非

あふらり花と又くそや古^{土目}くく 作者不知

是のあつちとあ人の目せう

船せ給けの時遊されるところや

あれや人のあふふ急めつゆりむ ^{横谷}了首

まや終ぬ身もものまお花乃宿 ^{三浦}由也

あやちやいやりうへちり花くもり ^{大坪}高輔

花乃番や志とまふおかまひる ^{新四郎}得有

たふささといふかひある床のむ ^{古井}野梅

春下三

歸ふ屋ふあやうりもふむ乃風 ^{越後村上庄}道興

あやと是をいふあえまぬの浪 ^{右田}政利

南校おろき悲ありちり花あ風 ^{三州高澤園寺}刻舟

貴ふさくたまふ乃極えと盛 ^{駿州坂邊}玄碩

あは子乃くくぬき花のよき地 ^{三州}可入

花をりえとやとあさ何りやふ ^{武州}一賀

あは春と酒成おもいぬくぬ ^{成井}心計

酔く胸やちと地めけらむ ^{田上}夜鶴

圓

ちつと鳴るもくくとそ思ふ夜乃風 越前福井 可弼
 衣樂や人よゆりくくほむの雨 發州金屋七里氏 寸爪
 いちむ乃露やうきたる舟うち 勢州四日市藤原氏 定伯
 美波のうきもくもくそ思ふ夜乃風 吉岡 長富
 月る人よ夜のえきやくり竹ひ影 取田 宗綱
 廣く響る心乃そ風の吉野水 遠州中津川氏 次直
 心乃もとや一とりあていさむい糸 兼山 由慶
 阿ち東風の風よ根之りや花遊 遠州貝付上野氏 正長

表下四

心乃世を吹くく見る目や玉よ夜 新山 親信
 花よ碎く人よやそれとも和み此友 松州 繁貞
 うらひまの影をあつむや心乃もと 近海 季知
 そぬよ名の志もくより信 豆州玉川佐市川 吉野山 元英
 淨能者たそやうむ乃折白うら 森川 酒濁
 忍い友まともふひくれんそ風車 玉置 暮日
 妙く風やともお吉野を付ん 岡村 不卜
 野人こそあゝ見る通り一樹のむ 津久井 俊庸

賞人やことこふ花をむりく 福留 政孝
 花も面ふくくく身やいろちふ 米村 正九子
 入る人やころを入ふむわく 京都宮内卿 重政
 極くくあめをけくむさうり 武州山手庄 元勝
 ともいふ同かきやねる 武田 壽信
 誰あつてもく念をたもうむれちり 三之村 瀧月
 山乃勝よ志やんとさ 曾井 直直
 妻面よくとえくくや花乃細 武田 不克

春下五

酒もや志あてかりけく 石里 如友
 もれ蘭乃水あなれや志 加州村家 全無
 他念く 川原 尺書
 又係人や 官原 重政
 ともや 京都宮内卿 正長
 をさ 下徳行徳後 吉親
 風を 近坂 習意
 う 全句 興也

むきうちと熟草乃酒や氣の茶 太田 重佐
おとろやうふ女のりつて花乃枝 うね 一直
そく流や花乃色より外の片や 瓢箪 石葉子

豆州古石まの夜更まきりて

とまゝ酒めやち片ないつし 豆州副田 光舟

ちろそ尺より散きいほじま乃風 橘氏 時吉

千も万もい〜一木のむさうり 中村 忠利

あきつみひき入〜まぬまむま 下松行徳 述貞

春下六

あゝぬうちを彩るゑむは鐘の巻 攝州大坂細石 資延
いりて尺ろそ草乃むの種もりぬ 江戸万年下松 道実
み〜れんむつけふひ乃荷物か 瑞州行徳信将野 敏系貞
入相お寂滅い落むの亦陰うお 加州豊原氏十藏 安之
さくをやあつ風や大敵花いさ 豆州三浦新原 直好
面風乃もとれあ〜とれむさうり 加州山崎氏 應信
奈良乃人上流の時よ
京乃むえきて〜ふんと花乃友 三浦 由也

月初て夕を志ししそ名尺ノ部 野州島山東京
 いふせんいふ子里のこふ子風 加州成 頼元
 目みて此こ見る物うの夜音 加州成 任成
 花のまきうつりまきう子結木乃結 西氏 是三
 ふららもや口をあきし花乃風 庄河加 井便
 結をや自然あつとく花乃細 下総行徳 述貞
 とつしあくらや花乃番刀 筑波根 英周
 花々ありいといれと見うわ 筑波根 能圓
根

春下七

水子虫をいふてきえさる花瓶 筑波根 清吉
 結を起して床に置けり立花 武州岩村 木玉
 ねまされてはうち白乃とまけ 高村 居文
 素風や細と起乃起 三州吉田中村 不二子
 枚指を及まぬ賤 本 直頼
 小むや和秋乃及ある市代の花見月 中畑 乍悞
 一本乃その枝や杖 齊 利之
 春をふるとや花枝 岡田 正春

ちよとふと子教訓せよ花乃面 中打 素朴

奥州本戸と云ふを尺ふりて

たちくり又も木戸尺ん花の浪 岩城塩川 如白

常細をときあの中うやと花 中打 正永

折ゆらや尺るきもつす花乃枝 中打 兼利

散花らう似 或鳴 忠政

生そきく花香や竹乃筒ゆ 上打 高輔

人のあろむま か州 幽之

春下八

山崎ふ瀬の回宅より

下乃容とよ 讃州中野省我 一三

花の容よ亭主をむの脇亭主 月

たいことやつきおそむふ 高井 立志

技をうて折目やおろ 七里氏 月

申志人を主とを物い 七里氏 寸松

よろ欠きて酒をその 津弁 貞室

樽くの酒をや 津弁 俊庸

花のあらし新緑何君寛永寺本村吟松
一待何一技まはるるれ足多加州由歎
大木も目おのふも乃さうりか 月

退善う

善よ逝去月よ欠りうさせう那 月
むを花やその枝し乃つき接木近坂習意
戀ふゆきを電そやも乃ま高野野梅
陰を足る人救たまりりむりくさ加州金澤位因元

春下九

煙火のねやまきりうさあいつさ 同

本仍といふ人のまゝあて

さくはやるとより乃ぬまれ友 同
むきと折をいまれさねまうちえふ太田重佐
善風を水とろろよとれ乃跳 同
うくしきも乃涙の跳ハあむり那片山俊継
心聲ふよあとして出まや物乃題成井心計
ち〜と誰もはううえむの面松田政利

西是やみまらふもよれさ記しり加州 藤笈
 ともをひくくこころれ種う面滴す川原 尺雪
 花を抄書るるぬやういをい 同
 錦江乃書交るれやとるれなき 同
 を一海山やもれと号く花の色 同
 後乃もえさうぬきもや白い雲近坂 季知
 目ふもりや花のうららるむら波越前神代氏 可卿
 氣のつき代射む花乃接穂う御 同

春下十

えさぬあきうぬえ乃座表りら豆州安田氏 昨昔
 若紙字のと志ゆゆあやぬら文舟阿氏 得有
 東殿山乃花るんおまうりて
 交穂乃むえきをやれ上野う御中畑 乍憚
 とらふもつらおひを花子風美田 昨非
 御の本をぬむ人の許(まうりら)
 緯乃本をさえこらあらん花乃白江戶福田 政存
 付合を云地乃むの連理加那常州釋氏 能圓

よりより子や如雲人より去る凡^{三浦}由也
一すたや〜ぬま人たるは枝 同

花山乃木の陰をを物候て

花乃空や若山より去るはむまれ時 同

猶おれやえそぬ陰のそれ乃〜 同

とんや子もあ〜るやよむまり^{三州神戸}可入

紅浦方のり

本坊りの流^流や去野乃てるは流 未得

法乃花かせうあ一枚乃つとま	同
花の火 ^と をまを風のよあやまら	同
帯 ^一 教乃若りやこと依乃若れ浪	同
さ〜とてあつまあさるは心をも	同
こころをさ白り〜のむ乃を	同
懐紙こそこと依乃花れ去る紙	同
口ひ〜くあまの花やえの根が	同
おつる教や法もりあつまぬむ乃若	同

新河孫得有りて

いもてうらまをやくきり此釘は 未得

ちのぬえをうらまをゆりてま 同

彼乃怒き羽のをれつさ木う那 同

鞠ふちりて背かかりし庭地れを 同

加刑田井の方部を網

け田井をぬきとく花乃あきふ 坤菴 未琢

よのぬえをぬむしち月うり風 同

あつ事を飛とまゆひをりむ乃垣 同

ほまのまき木根をえるや花の陰 同

玄札子然うらまられたるふ

花亦風あきれ果たうこうも加那 同

あしとりも一足とひ乃むらうま 同

ゆつう隙とけみそりの林う那 同

板りたまる目敷をそふれむ乃言 同

吟しそふまは乃むの白ひう那 同

榎

大木やあれもわくあつ山さく

森氏

紅甫

月もむも曙多や折一も此

松田

政利

志もひけえむ乃紐たういと榎

瓢箪

松葉子

いさ榎我も尺舌人一誼利

嶋田

飛入

短尺やの事事人や榎

大坂武野

保俊

糸もよう似一きさく柳榎

高村

重直

春下十四

あさちよくらくいもりも榎

榎田

親信

塙電乃前よりうたたるも尺舌

木田

宗入

多よきよむおこもり乃うも榎

近坂

不貞

孤子う一かたち乃ちこはく

信州

氏政

ちるお一そおりの人ぬさくも

羽州庄内

未存

虎北尾のらもよ物うれとさう風

加州

由歟

風乃もよもさうさうあいと榎

木村

正永

又さねんくめやひさげ乃榎

徳州及川

述貞

おも敬をふりひやうらり四さくく
三州津園寺 此書
 見らるる指同よ盛も今よ家さくく
甲府佐成嶋 刻舟
 八重一まかく夏乃信のさくく
道坂 忠政
 赤坂 季知
 おくくふ似さうあつたりむ見酒
赤坂 資仲
 言句もをよあやを里に戸梅
加州神 友琴
 散られ待多むお梅さくく
我州田舎川窪 信則
 白雲此生さくくやんんあさくく
鳥山住生 玄仲

春下十五

さくくむらるるや蝶乃巢くひ網
山崎柱林田 宗綱
 花乃蝶と交りて飛う夢見草
金田 興也
 ようてんるるも木乃むや藤垣電
馬淵 醉能
 芳木乃ありけふ寝り伊勢梅
嶋田 飛入
 若木ももたらさや杜石蛇さくく
川原 尺雪
 面露乃もぬ程さけあさくく
大坂細谷 資延
 菩薩山くく
 音賢像やいも菩薩山乃山梅
吉野 将和

伊勢のまよとちや望し〜かた梅 甲上 夜鶴
 地見海さええいさ人の呪さ〜 鈴木 志計
 梅ちるや木乃下りき乃約つと 片山 俊継
 地を根ふも〜やあ〜せ糸さ〜 奥州 季知
 新日新よひひを家さ〜く〜 中村 素朴
 こる人酒さ〜して〜や伊勢梅 福田 政存
 花を以て貴〜と〜や山〜 菊田 直次
 ちと〜ん〜八〜を〜 許阿弥 得有

春下十六

塩きふたらつや〜と見らひときり 板村 正永
 雲乃胡蝶も〜や目けのきさ〜 横谷 了首
 家さ〜〜風〜や〜とあ〜 豆州三場程 不中
 神おにむ〜く〜を〜 加州
 梅をき梅ハ〜と〜乃〜 加州 由興
 木乃ア〜と〜ぬ〜 野州七生程 昂心
 尺家人れんやお苗吉乃ぬ〜 加州細川 道治
 横山風あ〜〜と〜 江戸屋 廣光

風をむすちあやぬ加州きくまきさく因元
 かき乃中や人丸大覚院花乃毒秀長
 八重さく中田物よ乍憚ふり奈ら三州比の京
 あれ九二身さく荒川伊勢可入枯赤坂せさく
 花乃えん松留う忍り資仲ねて長安あつちこ梅
 山風や終宗入廉乃同悪魔同のせさく
 せんと同なぶ同い同の同たさく
 さ紀原同とり同とも同ある同り同あさく同

春下十七

急未得りさく同松風同あつち同きくまき
 る同をさく同や終同廉乃同えん同れい同ら
 落未琢むさく同れう同き世同の善人同草同
 何同う同また同弦同うち同山同乃同未同は同く同く同
同

楊柳付櫻魚

面豊後さく本未く同や水同臭同乃同お同も同ひ同さく同く同柳同
 四成井り同又同花同そ同ふ同り同あ同く同さく同く同柳同
心計

あふりまると岸にあそたてれ梅鯛井上ノ齊
はりまわや柳まむ乃さくらたい加州由歟
さくらたいむむ洗々料理福田政孝
梅鯛乃はりまわやうとみこの演大覺院秀長

海棠

忌しうや杜工高井ぬ海棠花 野梅
海棠乃福方勢阿弥老本やわつくかく 得有

春下十八

辛夷

さくや名とあゆ一乃まへむ向を館氏良典
もくあ花ふ赤ふれほをるこみ江戸住岡崎外 宗利
はくとも乃ちつあささまりこみ岸本外 調和

躑躅

花よ目ふはくやうめ乃餅高村し 重直

たひ事ふひくくハ蓮華は、しハ高村居文
あ乃山やこむ山あえて火とり磯江勝盛
おりや露をとれん思はくし神戸可入
他乃木をく見るたへくのつく坤巻未琢

藤

さく夜やたまたま介のまき藤澤任成
柳くしとかぶるいさふ駿州小林聖芳

春下十九

白あうーゆえう若え乃酒れ三州吉田淨園寺碎 刻舟
む乃浪の底つらあとー大坂橋谷松乃若 了首
風とつくく氣さうせうれ中村若の浪 一舟
むくさた乃をやさけき鉢阿弥の松若 得有
福ちねうさく松白若法のあうあかま 政利
まのつらやねさふくく神尾ぬ若乃さな 松青
さくあろや是を人身の妻の成井若 心計
はく若乃つふかくるや如小短冊 因元

藤も千代とらふあふうらねげら加州住 宗次
十久りもまつりかねあつ加州 意周
地り得り柳はほとあなつ建州豊後徳都 行玄
藤乃葉や何またんくも浪西岡 泰徳

奥州菘ととよおと

ちり透て松をえとら菘るうね大坂 玖也
魚をゆくと咲菘や花乃白岸本 調和
木沢とよそのあやもまら菘三浦 可入

卷下三

善れ白おまう勢たうとん松お菘松田 宗入
破て志き名よあ菘乃しらえ内 同
あお菘乃あつらあさや松乃内中畑 乍憚
藤や葉茂枝柱ともたおとつ 同
むさくにさんくとえらや菘乃浪川原 尺雪
打こしりさくたえ事あ菘か 同
眼ま乃藤のうら葉やえん結ひ 未得
けくむも松浦とるれぬ藤津水押巻 未琢

たれまうにあく目見之ぬやなれむ 未琢

歎冬

わしをを升も乃山吹の金色加州 宗次
山吹より金波のよせて岸根子松前 宗入
やまもをを月やむ乃まのま鍋島 良典
やまもを筋をこもたる金色 未得
屋まもをさうりりあるむ此風 同

春下三十一

やまもをやいあうまー地金色 未琢

蝶

日まを飛胡蝶乃新やうつり舞太田 定時
蝶の舞乃はまのむえら我まの石橋 喜得
むおぬ蝶とやまも餅つ奥田 本包
とまりぬ蝶も移るるや竹乃生高井 立宜
蝶こやむ乃痛まふこれより戸部 一直

蝶やむとわくるもそくのうき世々大坂 玖也
 花をあそぶもあちたう日をも江ノ渡邊 正祐
 猶乃祈らふ蝶乃齡ひや爪乃さ和州白旗 聞松
 繪子乃るも遊女乃似たり田上 夜霜
 蝶乃舞し花のかゝれるもくさる林阿弥 得有
 舞あそぶ胡蝶乃曲や後庭花川原 尺雪
 蝶を盡したるを廻文
 筆乃久い誰うかゝれどもこれ蝶加州藤澤 任成

春下三十一

心乃紐とちて胡蝶のそひ寝子成井 心計
 みされ飛蝶をそぬをのくもい羽州尾崎 未存
 松を藤ましくふくふや蝶乃舞加州 因元
 蝶よりい猫りくひきり蝶の姿永井 末知
 祈らる猫乃姿とまりてや飛胡蝶高井 立志
 今陽をよくおひえてや蝶乃まひ 同
 ねよくらや胡蝶も心とまり未得 未得
 おきいらのよき祈あそぶもむらて同 同

春の夜に花の蝶 坤巻 未琢

蛙

ぬる井ももむきからうり子た式 岡村 不卜
蛇うまに融ふがりのやま多軍 吉野 將和
人まよの蛇やくる聖のあま蛙 鳥山住生泥 玄神 仲
水をあし赤沼よあそふらうま 加州 宗次
蛙軍あつちや池のあまま 館氏 良典

春下二十三

井田より軍たてそ家あまうく 和村 正永
やちぬ水さえさ河のあまう 吉岡 長富
軍乱まよせやくあか 小川 宗重
うまおそま子や合利乃何ま蛙 館氏 意行子
蛇うまに融ふがりのやま 下村 信次
うま子や 太田 重寛
いさ 奥田 本包

歸鷹

行ぬるを田面をみるゆ鷹子東井 末知
わらうりもわらう尾まきやま此鷹大覚院 秀長
餌をさきげ振え万石道ゆ鷹武州府在 木玉
はせとくも振えくくそくかふ鷹 玖也谷氏
おれやけゆくもくもわらう鷹 宣之
又字又えぬ鏡ゆらあやゆ鷹松田 宗入

春下三四

雉子

弁花よ右悲つ 鉾也

ゆや弁けいしくわらう雉子の姿大坂 休南
尾を扇かまの各雉の眼り那松田 宗入
うはくくは羽のをとりやあひん三州 可入
こまふとくそとれいかに子雉子貳西岡 泰徳
かりようこせ久人とや雉子貳松田 正永

維烟や乃をまのしとてつくと心并阿弥 得有
 家ちふまの葉芝の維子う如甲州 一圓
 めとあひてつやあんく維子乃詳川原 尺空
 ちんくそふうつらりのつとるひ 同
 維子いまんちんえとわろくはは山 未得
 家維まのつとるひ時まる野維ま神卷 未琢

鸞

春下三十五

琴をよくをよくひくや鸞此也 藤緑子
 飾りやあそびうけの鸞乃こと 此紫苔
 かいををりつりおんうえの名鑑氏 良曲八
 本あるむ乃アえつらう鸞乃琴の曲お田 宗入

春鷹

深山木のまのまを急とい巢をるか 此紫苔
 維子うたのまのまふ出よるつと石橋 喜得

不登も鳥巢はあつちひこ長野 菊氏
おなやうれても生沼 まふれは 玄仲
朝鈴 登のけや尾上れうのこ急加州 宗次

春鳥

是たぬ雀をふんをひらふ鈴氏 意行子
竹の箇は巢五目白や菽関之新 少うこ 猪灯子
かんこてまふまをのり大坪 いか那 高輔

春下三十一

羽立そひひ野梅 飛り焼野うま
あさるとやをもんをうこ樋口 せり 勝廣

鳥巢

かくは鳥や茶ひらほ加州成田 をらひうん 頼元
瓦屋のうらうそか石橋 ちよまめは巢 紫苔
常せまら屋喜得 のは巢やもらひけ
よのちもあうたた和田 けかうまは 宗入
惣物と志まてく方名乃巢みえ三州 可入

春約

若草のふもれぬ弱や志まろし 井上 馬口
去約もあちてまろせら 彌末より 松村 正永

茶摘

二葉よりかんとや一つむす 申田 不克

春下二十七

はこもを引きえんれも新茶 日根 一紫
はこもを引きえんれも新茶 植口 勝廣
むらあも庭に極本をつむ茶 柿岡 得有
者よりとつて友と新茶やおる 末 重興
鼻息もえんあい 横谷 了首
新茶古茶只そねま 福田 政孝
せん 目吉 正武
かり 狩野 常信

むうしく祖父と祖母とも茶つこ玉井可直

永日

まよ姑乃日あをいそちんま 玖也
のひをさる人影も永き日ま三浦由也
いも乃おあまをま見や鞠乃ちり 未得
Sugawara no hito no hi no hi 坤卷 未琢

春下三十八

雑春

お乃伝やまふとろかろにふおひ記 賢州久居位 三澤
高ひのひむをひちれや惣想文 福田 政孝
系うてま病まらふや妙やく神 神戸 可入
善れ目ふとく利やこりぬあられ酒 福田 政孝
をこるひらふをすこぬる牛ま 福田 正永
あそおしりまをうたぬやひかり 加州 因元

多とらや言うき多ていみあり 塩川 如白
 さぬ網の糸よりあやの糸あり 中塩 初知
 鯉を池の中へ海よりわたり 京佳 臨桂
 たひまきやまをよるれし梅あり 塩川 如白
 程のこり碎くくましく麻地へ 岩城佳如 治尚
 まく人やらまのまより麻乃程 同
 釣糸や竿も志る人ふ柳地 豆州柳舟 重好
 氣力なれやいま先うこく柳地 山田 昌忠

春下二十九

膝下やわらうきいとぬやとれ 岸本 調和
 こくゆふよめむや井戸の糸煙 赤良院 秀長
 蜂乃巣や一樹乃陰のあまやとり 田上 夜鶴
 蟻のまのう態や蜂乃と川の山 赤塚 資仲
 さくむとら形ひもころを蜂巣 新 親信
 蛸乃よむかひんあん程り一めんふ 下村 信次
 八十八夜日ころおろきふこよむ 杯 得有
 侍をよえちるや乃海やらつ那 岩城 勝盛

尺牘や志きそて居きらい花野木村 正永
世も先知らる乃種よ漢賊念佛 紫苔
浪もあてや際あくことふも善守西岡 泰徳

こ又七回忌り

うしとるる善乃めくろや七車日永 好永
きそ尺も志なり 梅ふまろり花加州 藤実
どこぞまり尺よくはほむ乃良羽州庄内 井便
さきふ風も敵うふせけ 古大根吉田 刻舟

くあて腹乃申入されやうき草望月 黄吻
海やうてきき考とるれ沈丁花細谷 資延
るれまろり浮生の比乃謝のを成井 心計
印りおとれ根入をぬり 梅ふ乃花留 宗入
ふ木不にや根をひきさりれ小米花大貫 秀長
おさるひ乃をまりささるや善の曲狩野 常信
五帝の像を座お然らまたるふ小
伴善もふれろこといやふつきの代 未得

此を是るうつぬ煙うちきや昌 未得

暮春

ちろもるや後と如き実をくれぬ去 未得

弥生晦日ふるあうくれえ

ぬれつらふらふも希ふれあふ外坤菴 未取

むんよあもくいとそやくれ乃去 同

